

平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 極楽湯

コード番号 2340 URL <http://www.gokurakuyu.ne.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新川 隆丈

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部長

(氏名) 松本 俊二

TEL 03-5275-0580

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,319	0.3	8	—	27	—	49	—
23年3月期第1四半期	2,312	10.5	69	—	89	—	137	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 34百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 130百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.63	—
23年3月期第1四半期	12.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,433	4,126	31.6
23年3月期	12,437	4,217	32.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,930百万円 23年3月期 4,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	9,800	0.1	180	18.9	150	102.6	50	—	4.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点における第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、不確定要素が多く、確定するに至っていないため、通期の業績予想のみ記載しております。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 1社 (社名) 極楽湯(上海)沐浴有限公司、除外 — 社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P3「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
以外の会計方針の変更：有
会計上の見積りの変更：有
修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	11,529,000 株	23年3月期	11,529,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

24年3月期1Q	937,675 株	23年3月期	937,675 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	10,591,325 株	23年3月期1Q	10,591,483 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報(その他)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災や原子力発電所事故により企業の経済活動が一気に収縮したことに加え、自粛ムードの広がりや計画停電の影響で個人消費も大幅に悪化し、厳しい状況で推移いたしました。

また、当社を取り巻く環境におきましても、従来から続く景気の先行不透明感や厳しい雇用・所得環境に加え、東日本大震災の影響により消費マインドは更に低下するなど、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、計画停電への対応のため効果的な販促活動が実施できなかったことによる来店者数の減少が一部の店舗で見られました。しかしながら、経営環境に対する危機感をより一層強めるとともに、当社グループの使命とお客様からの期待に応えるべく、安心・安全はもとより質の高いサービスの提供に努めたことに加え、震災後の影響を最小限に止めるべく、様々な分野でのコストコントロールにも積極的に取り組んでまいりました。

一方で、平成23年4月22日には、中国上海市に当社100%連結子会社「極楽湯（上海）沐浴有限公司」を設立し、出店に向けた準備を着実に進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,319百万円（前年同期比0.3%増）となりました。損益面につきましては、営業損失8百万円（前年同期営業損失69百万円）、経常損失27百万円（前年同期経常損失89百万円）、四半期純損失49百万円（前年同期四半期純損失137百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は12,433百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の増加108百万円、建物及び構築物（純額）の減少81百万円、リース資産（純額）の減少76百万円によるものであります。

負債合計は8,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金の増加175百万円、長期借入金の減少26百万円、リース債務の減少59百万円によるものであります。

純資産合計は4,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少112百万円によるものであります。また、自己資本比率につきましては、31.6%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日の決算短信で発表しました業績予想に変更はありません。

平成24年3月期第2四半期の連結業績予想につきましては、東日本大震災及びそれに伴う電力制限等による経済活動や個人消費への影響及びこれらが当社グループ業績に与える影響を現段階で見通すことが難しいため、未定としております。今後、慎重に精査した上で、数値がまとまり次第、速やかに開示いたします。

見通しに関する留意事項

この資料に記載した見通しに関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。東日本大震災の影響につきましても、継続的に情報収集と分析を行い、当社グループの業績に重大な影響が見込まれ、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

中国市場にて温浴事業の店舗展開を図ることを目的として、平成23年4月22日に当社の100%連結子会社（特定子会社）となる「極楽湯（上海）沐浴有限公司」を設立いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法の変更）

従来、当社及び一部の連結子会社は、建物を除く有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。この変更は、有形固定資産の稼働状況の実態を反映して期間損益計算をより適正に行うためであります。

これにより、従来の方法によった場合と比較して、当第1四半期連結累計期間の減価償却費は49百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ49百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,719,075	1,827,845
売掛金	67,742	53,140
たな卸資産	32,340	30,176
1年内回収予定の差入保証金	1,835,778	1,835,778
繰延税金資産	25,214	34,499
その他	203,984	250,612
流動資産合計	3,884,135	4,032,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,238,042	4,156,356
工具、器具及び備品（純額）	113,253	122,621
リース資産（純額）	1,804,802	1,728,003
土地	244,250	244,250
建設仮勘定	80,854	80,854
有形固定資産合計	6,481,203	6,332,087
無形固定資産		
リース資産	18,690	15,389
その他	70,325	85,668
無形固定資産合計	89,015	101,058
投資その他の資産		
投資有価証券	55,350	54,071
長期貸付金	140,394	136,771
繰延税金資産	417,210	418,668
敷金及び保証金	750,663	750,596
破産更生債権等	87,544	87,544
その他	619,275	608,425
貸倒引当金	87,544	87,544
投資その他の資産合計	1,982,893	1,968,533
固定資産合計	8,553,112	8,401,679
資産合計	12,437,248	12,433,733

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	248,845	237,954
短期借入金	325,100	500,200
1年内償還予定の社債	152,000	152,000
1年内返済予定の長期借入金	1,319,120	1,348,320
未払金	238,456	279,317
未払法人税等	37,905	22,942
リース債務	1,917,265	1,864,924
賞与引当金	47,978	73,140
その他	634,866	553,369
流動負債合計	4,921,538	5,032,170
固定負債		
社債	186,000	186,000
長期借入金	2,437,340	2,410,360
リース債務	30,694	23,221
退職給付引当金	56,422	58,765
資産除去債務	362,321	363,686
その他	224,961	233,174
固定負債合計	3,297,740	3,275,208
負債合計	8,219,278	8,307,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,032,626	2,032,626
資本剰余金	2,179,226	2,179,226
利益剰余金	299,484	186,867
自己株式	466,918	466,918
株主資本合計	4,044,417	3,931,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,172	1,171
為替換算調整勘定	623	432
その他の包括利益累計額合計	15,796	1,603
新株予約権	189,348	196,157
純資産合計	4,217,969	4,126,354
負債純資産合計	12,437,248	12,433,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,312,723	2,319,836
売上原価	2,211,711	2,152,089
売上総利益	101,012	167,747
販売費及び一般管理費	170,106	176,650
営業損失()	69,093	8,902
営業外収益		
受取利息	2,983	2,741
受取家賃	4,061	4,085
協賛金収入	3,142	-
その他	4,967	6,468
営業外収益合計	15,155	13,296
営業外費用		
支払利息	35,271	26,819
その他	124	5,381
営業外費用合計	35,396	32,200
経常損失()	89,334	27,806
特別利益		
投資有価証券売却益	71	-
新株予約権戻入益	-	634
特別利益合計	71	634
特別損失		
投資有価証券評価損	-	24,886
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	106,264	-
貸倒引当金繰入額	38,400	-
その他	1,210	-
特別損失合計	145,875	24,886
税金等調整前四半期純損失()	235,138	52,058
法人税、住民税及び事業税	5,720	17,359
法人税等調整額	103,672	20,349
法人税等合計	97,951	2,989
少数株主損益調整前四半期純損失()	137,187	49,068
四半期純損失()	137,187	49,068

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（ ）	137,187	49,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,145	14,001
為替換算調整勘定	60	190
その他の包括利益合計	6,206	14,192
四半期包括利益	130,980	34,876
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,980	34,876
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成23年6月29日開催の当社第32期定時株主総会において、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件が決議され、資本準備金2,179,226,250円のうち、500,000,000円を減少させ、その同額をその他資本剰余金に振り替えております。なお、資本剰余金の金額には、変動はありません。

また、株主資本合計金額には、著しい変動はありません。